

全経簿記1級 会計 第175回 第4問類題

問題

日光会社は、平成26年3月31日に入瀬会社の発行済議決権株式総数の70%を160,000千円で取得し、支配を獲得した。支配獲得時の日光会社（親会社）と入瀬会社（子会社）の貸借対照表は、次のとおりである。ただし、入瀬会社（子会社）の企業結合日の資産の時価は510,000千円であるが、負債の時価は帳簿価額と異なる。

よって、資本連結のための親会社の子会社に対する投資と子会社の資本の相殺消去を行って、支配獲得時の連結貸借対照表を完成しなさい。なお、税効果会計は、考慮外とする。

貸借対照表

平成26年3月31日

(単位：千円)

資産	日光会社	入瀬会社	負債・純資産	日光会社	入瀬会社
諸資産	2,100,000	500,000	諸負債	1,100,000	300,000
子会社株式	160,000		資本金	600,000	120,000
			資本剰余金	100,000	20,000
			利益剰余金	460,000	60,000
資産合計	2,260,000	500,000	負債・純資産合計	2,260,000	500,000

● 答案用紙

連結貸借対照表

平成26年3月31日

(単位：千円)

諸資産 ()	諸負債 ()
のれん ()	資本金 ()
	資本剰余金 ()
	利益剰余金 ()
	()
()	()

● 解答

連結貸借対照表

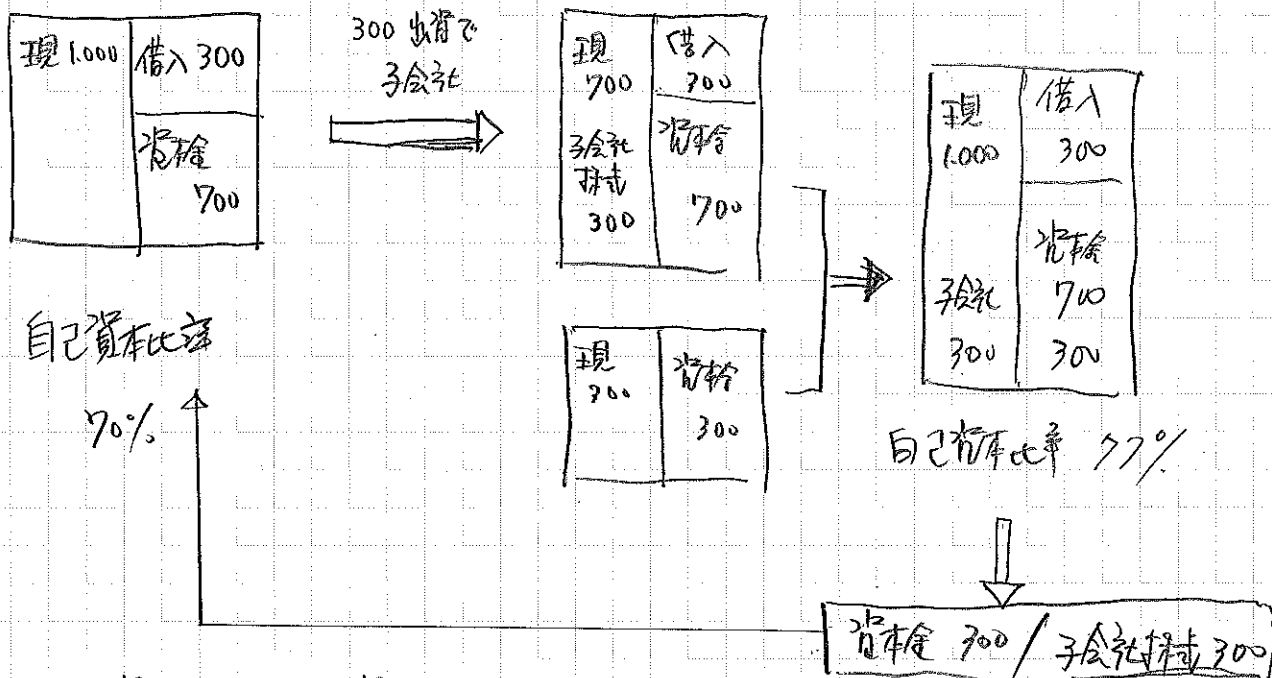
平成26年3月31日

(単位：千円)

諸資産 (2,610,000)	諸負債 (1,400,000)
のれん (13,000)	資本金 (600,000)
	資本剰余金 (100,000)
	利益剰余金 (460,000)
	(非支配株主持分) (63,000)
(2,623,000)	(2,623,000)

連結会計 全経簿記1級 会計 第175回 第4問 類題

(例)

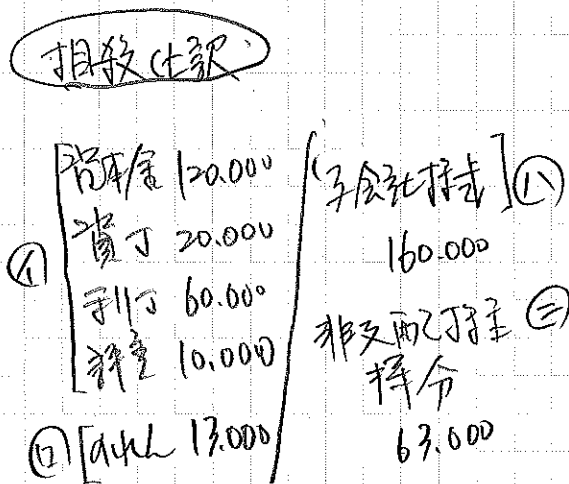
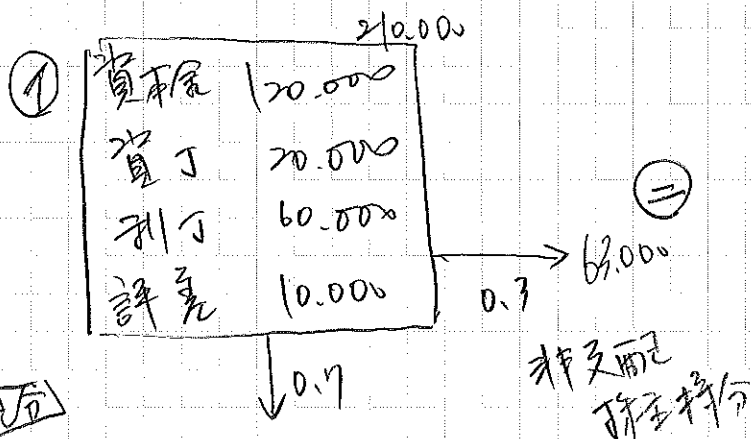


親会社投資と子会社資本は相殺消去せよ!! (資本連結)

① 手元現金合併と同じで子会社の時価評価

諸資産 10,000 / 評価差額 10,000 (純資産直入)

② 子会社の純資産 12,000



③ 支配割合 (親持分) 147,000

④ 子会社持分 160,000

⑤ 現金 (cash) 13,000